Special Contents

職員からのMessage

幹部職員 事務局長

神戸地方裁判所 事務局長

望月 玲子（H6採用）

略歴

- H6　大阪家庭裁判所裁判所事務官（採用）
- H8　大阪家庭裁判所堺支部裁判所書記官
- H20 和歌山家庭裁判所課長補佐
- H24 最高裁判所事務総局人事局課長補佐
- R3　大阪高等裁判所課長
- R5　現職

職員一人ひとりの力やアイデアで組織の課題を解決。

高等裁判所で人事課長をしていた頃、裁判所ではデジタル化が動き始めていました。急激な変化が予想されたため、高裁管内の裁判所に旗振り役となるチームを作りました。

その後、地方裁判所の事務局長となり、自分が種をまいたチームの働きぶりを目にして、職員のポテンシャルに驚きました。漫才風、漫画仕立てなど、楽しみながらデジタルに親しめるコンテンツをたくさん作ってくれたのです。私は、チームがアイデアを実現しやすくなるよう、所長や幹部の前でプレゼンしてもらう機会を設けたり、ポジティブなフィードバックをしたりしてサポートしました。

幹部職員は組織の課題を解決するための方策を検討しますが、それを組織に根付かせ、アップデートしていくためには職員の力やアイデアが必要です。職員がこれからの裁判所について自由に意見交換し、自分の強みを活かしながら仕事の中でやりたいことに注力できる、そんな裁判所で一緒に働きませんか。